平成21年度当初予算案

主要事項説明資料

主要事項説明資料目次

| 頁 | 事業名 | 担 当 室・課 |
|----|------------------------|-------------------|
| 1 | 京都ジョブパーク推進費 | 総合就業支援室 |
| 2 | 障害者総合就労支援事業費 | 総合就業支援室 |
| 3 | 就業支援等緊急対策事業費 | 総合就業支援室 |
| 4 | 緊急雇用対策事業費 | 総合就業支援室 |
| 5 | 中小企業サポートチーム運営費 | 産業労働総務課 |
| 6 | 「京都 知恵と力の博覧会」開催準備費 | 産業労働総務課 |
| 7 | 「きょうと農商工連携応援ファンド」推進事業費 | 担い手支援課 産業労働総務課 |
| 8 | 中小企業金融支援費 | 経営支援課 |
| 9 | 地域ビジネスサポート推進事業費 | 経営支援課 |
| 10 | 中小企業経営承継支援事業費 | 経営支援課 |
| 11 | 健康創出産業振興事業費 | ものづくり振興課 |
| 12 | 環境産業等産学公研究開発支援事業費 | ものづくり振興課 |
| 13 | 京都ITバザール推進事業費 | ものづくり振興課 |
| 14 | グローバル産学公連携拠点推進事業費 | ものづくり振興課 |
| 15 | 中小企業研究開発等応援事業費 | ものづくり振興課 |
| 16 | 学研都市大学発ベンチャー支援事業費 | ものづくり振興課 |
| 17 | 京都映画・映像産業ルネッサンス事業費 | ものづくり振興課 文化芸術室 |
| 18 | 北部産業技術支援センター・綾部推進事業費 | ものづくり振興課 |
| 19 | 北部産業活性化拠点・京丹後推進事業費 | ものづくり振興課 |
| 20 | 中小企業知的資産活用推進事業費 | ものづくり振興課 |
| 21 | 京都エコ産業推進事業費 | ものづくり振興課 |
| 22 | 中小企業活力向上支援事業費 | ものづくり振興課 |
| 23 | 京都知的クラスター連携推進事業費 | ものづくり振興課 |
| 24 | 課題対応型中小企業力向上人材確保事業費 | ものづくり振興課 |

主要事項説明資料目次

| 頁 | | 担 当 室・課 |
|-----|-----------------------|-------------------|
| 0.5 | | |
| 25 | 京都ものづくりフェア開催費 | ものづくり振興課 |
| 26 | 離職者等再就職訓練事業費 | ものづくり振興課 |
| 27 | 障害者自立就労支援事業費 | ものづくり振興課 |
| 28 | 職業訓練支援事業費 | ものづくり振興課 |
| 29 | 高等技術専門校整備費 | ものづくり振興課 |
| 30 | 匠の公共事業費 | 染織・工芸課 観光課 |
| 31 | 京もの愛用推進事業費 | 染織・工芸課 |
| 32 | 京もの工芸品産地等支援事業費 | 染織・工芸課 |
| 33 | 高校生きものチャレンジ事業費 | 染織・工芸課 |
| 34 | 丹後織物ルネッサンス事業費 | 染織・工芸課 |
| 35 | 京都イタリア中小企業交流支援事業費 | 染織・工芸課 |
| 36 | 「京の老舗」表彰事業費 | 染織・工芸課 |
| 37 | 感動創造ものづくり推進事業費 | 染織・工芸課 企業立地推進課 |
| 38 | 京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金 | 企業立地推進課 |
| 39 | 伝統と文化のものづくり産業振興補助金 | 企業立地推進課 |
| 40 | 中心市街地商店街活性化総合支援事業費 | 貿易・商業課 |
| 41 | 元気のある商店街づくり支援事業費 | 貿易・商業課 男女共同参画課 |
| 42 | 絆・賑わい商店街推進事業費 | 貿易・商業課 |
| 43 | 京都府北部物流産業総合振興事業費 | 貿易・商業課 |
| 44 | 京都舞鶴港貿易振興強化推進費 | 貿易・商業課 |
| 45 | 上海万博出展事業費 | 貿易・商業課 |
| 46 | 「京都モデル」子育て応援中小企業推進事業費 | 労政課 |
| 47 | 京都観光未来塾推進事業費 | 観光課 |
| 48 | 京都・花灯路推進事業費 | 観光課 |

主要事項説明資料目次

| 頁 | 事 | 業 | 名 | 担 当 室・課 |
|----|-------------|-----|---|---------|
| 49 | 丹後広域観光等推進事業 | 費 | | 観光課 |
| 50 | 京都府観光ブランド推進 | 観光課 | | |
| 51 | 観光資源魅力向上事業費 | 観光課 | | |
| 52 | 総合観光案内所整備費 | | | 観光課 |

| 事 業 名 | 京都ジョブパーク推進費 | | |
|---------------------------------------|---|--|--|
| 予算額 | 226,682千円 新規・継続の別 継 続 | | |
| | 1 趣 旨 正規雇用を望む若年者はもとより、中高年齢者や女性の方、さらには障害のある方など幅広い府民の皆様を対象に、ハローワークと連携し、相談から就職、職場定着までのサービスをワンストップで提供する総合的な就業支援を実施 2 特 徴 | | |
| 事業内容 | (1) ハローワーク等との連携による総合的な就業支援(2) 公労使を核とする「地域で支える共同」運営方式(3) ジョブパークを支える「企業応援団」の運営、推進(4) きめ細やかなカウンセリング等の実施(5) 中小企業施策とも連動した雇用対策を推進 | | |
| 目 的 対 象 方法等) | 象 | | |
| | (2) 専門コーナー 農林水産業、母子家庭の自立等 4 設置場所 | | |
| | 京都テルサ西館3階 | | |
| 担当課·係名 | 総合就業支援室 京都ジョプパーク担当 課・係 電話番号 075-682-8913 | | |

| 事業名 | 障害者総合 | 就労支援事業費 | |
|---------|--|-----------|--|
| 予算額 | 82,740千円 | 新規・継続の別 | 継続 |
| 事 (対 方 | 1 趣 旨 障害のある人の雇用の確保・拡大労 総合的に推進 2 事業内容 (1) はあいる ジョガル する ジョガル する ジョガル する が ままを おおり ままれる で | 支援、 | 援、普及啓発等の施策を 強士)の設置 馬した企業開拓の強化 「はあとふるジョブのき 就職・職場定着までのき ・派遣 ・派遣 |
| 担当課·係名 | 総合就業支援室 障害者就労支援担当 ものづくり振興課 人材育成担当 | á 課·係 電話者 | 番号 075-682-8918 (内線)5101 |

| 事業名 | 就業支援緊 | 急対策事業費 | |
|---|---|---|--|
| 予算額 | 29,000千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事 (対方有 (対方 | 29,000千円 1 趣 旨 世界的な金融不安の影響を受け、 迅速・的確に対応するため、雇用創 2 事業内容 (1) 企業開拓員の配置 企業開拓員を増員することによ を図る ○企業応援団登録企業を対象と ○特に誘致企業のニーズに応じ (2) 出張ジョブパークの実施 非正規雇用大量離職、採用内定 情報を入手し次第、該当地域にて 対応する | 急激に悪化している経治の対象をでは、就業支援強化の対象のでは、対象を確保のでは、対象を確保では、対象を確保では、対象を確保では、対象を対象をでは、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対 | 済情勢・雇用情勢に 策を図る。 し、雇用情勢の改善 するため、大量解雇 |
| 担当課・係名 | 総合就業支援室 企画担当 | 課·係電話番号 | 075-682-8912 |

| | m a = m + l m + m | | |
|-------------------|-----------------------------------|--|--|
| 事業名 | 緊急雇用家 | 対策事業費 ————— | |
| 予算額 | 3,500,000千円 | 新規・継続の別 | 新 規 |
| 事 (対 方 内 的 象 等) | 1 趣 旨 地域の未来を支える人づくり及び 策基金を 大地域の に | にに雇用継続が見込 にで、このない。 では、このでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で | まれる 事業や、失 からの 提案による 対する補助などを 事業 を図る 事業 を図る 事業 |
| 担当課·係名 | 雇用基金対策チーム | 課·係電話番号 | 075-414-4871 |

「京都府緊急雇用対策事業 -地域の未来を支える人づくり-」一覧(再掲)

| | | 概 要 | 予 算 額 |
|---|---|--|------------|
| 1 | 知恵と技術の人づくり | | 104,500 |
| | 伝統的建造物修復事業 | 社寺や古民家などを修復する担い手を育成し、伝統的建造物を保存を図る | (10,000 |
| | 京もの愛用推進事業 | 「京もの」の需要拡大と利用促進を図るため、新たなビジネスモデルである「京もの愛用 券」事業を推進 | (5,500 |
| | 伝統産業の新たなビジネスモデル創 造事業 | カジュアルきものをテーマとしたきもの制作や伝統工芸品の修理など、新たなビジネスモ デルを構築し、需要の拡大を推進 | (17,500 |
| F | 若手職人みらいづくり事業 | 若手職人の実演等を通じて情報発信を行うとともに、技術力向上を図り、伝統産業を振興 | (20,000 |
| ŀ | | 農業法人等での京野菜や茶等の生産技術の実地研修により、即戦力となる人材を育成 し、農村地域の担い手として定着を促進 | (12,000 |
| | | し、 展刊地域の担い子として足屑で促進 府内産農産物の農薬残留調査等を実施し、安全性を担保することで地元農産物の生産 消費を拡大 | (5,300 |
| - | 森林づくり担い手育成事業 | 相関で加入 林業の振興と自然環境の保全を図るため、森林整備の担い手を育成 | (34,200 |
| 2 | 京都を支える人づくり | | 314,300 |
| Ī | 課題対応型中小企業力向上人材確保 支援事業 | 高い専門性を有する若年者(ポストドクター等)を活用し、中小企業の技術力等を向上 | (96,000 |
| F | 又抜争未 「ほっとはあと」ものづくり支援事業 | | (50,000 |
| - | ————————————————————————————————————— | ピアカウンセラーによるきめ細かな指導等により、障害者の職域の拡大を図るとともに、 | (63,300 |
| - | | 企業開拓員や就業支援員の配置により就業支援を強化 花空間けいはんなにおける花壇等の植裁・管理を障害者等の働く場として提供 | (6,000 |
| - | 私立幼稚園補助教員等設置事業 | 特色ある教育活動を支援するため、安全確保対策、雇用環境悪化に伴う長時間預かり保 | (44.000 |
| - | | 育等の充実のための補助教員を配置 補充講師や社会人講師の配置による、職場開拓の充実や作業品目の開発の促進 | (15,000 |
| ŀ | 地域ジョブパーク事業 | 地域の雇用課題に対応するため、キャリアカウンセラーや企業開拓員を広域振興局等を | (40,000 |
| | | 通じて地域に巡回派遣 | |
| Г | 文化と環境の京都づくり | 映画会社と提携し、京都の映画スタジオの活用や、京都を舞台にした映画制作の誘致活 | 162,100 |
| ŀ | 京都フィルムコミッション推進事業 | 動の実施 | (10,000 |
| ŀ | 府所蔵歴史資料等活用推進事業 ————————————————————— | 所がが、 | (10,000 |
| | 森林環境向上事業 | 調査 | (76,700 |
| l | エコツーリズム推進支援事業 | 府北部地域の自然・文化資源を活用したエコツアーガイドの養成により、体験型観光産業 を充実 | (3,500 |
| _ | 京都エコ推進事業 | 産業廃棄物の減量・リサイクルの取り組みを支援するアドバイザーの育成等を通じて、環 境に優しい社会づくりを推進 | (24,500 |
| | 道路∙河川等環境美化事業 | 道路・河川等における環境美化の推進 | (37,400 |
| 1 | 活力と安心の地域社会づく | ان ا | 654,100 |
| | 絆・賑わい商店街推進事業 | 宅配サービスや子育てステーション等の商店街と地域を結ぶ事業を通じ、地域コミュニ ティの醸成と商店街の活性化を推進 | (10,000 |
| | 観光資源魅力向上事業 | 地域観光資源の魅力発信のため、北近畿タンゴ鉄道や定期観光バス会社にコーディ ネーターを配置 | (76,900 |
| - | 地域住民活動活性化事業 | テンス これ | (7,600 |
| | ————————————— 女性就業支援事業 | 就業支援のためのパソコン教室の設置と、職業訓練等のための保育ルームの設置 | (22,200 |
| - | 青少年健全育成充実事業 | ひきこもりの長期化等を未然に防止するための「チーム絆」の拡大設置と、青少年健全育 | (37,400 |
| | 私立小中高校学校施設安全管理等支 | 成のための規制対象店舗等実態調査の実施 学校施設の安全確保、環境整備等を図るための補助職員の配置 | (15,500 |
| Ī | <u>援事業</u> 社会福祉施設サービス向上推進事業 | 社会福祉施設における利用者へのサービス内容について実態調査を行い、施設内の利 | (12,000 |
| ŀ | 防災施設等安全対策事業 | 用環境向上を促進 急傾斜地崩壊防止施設や河川親水施設の実態把握を行い、府民の安心・安全を確保 | (35,000 |
| - | 広域振興局枠 | 地域課題に対応した取り組みを現地・現場で実施 | (100,000 |
| F | 企業·NPO公募枠 | 府内の企業・NPOが実施する社会貢献活動等を公募のうえ支援 | (337,500 |
| | 産学公連携事業 | 京都の大学、産業界、就業支援機関等の連携による即戦力人材の育成、供給 | 300,000 |
| | 市町村支援等 | | 1,965,000 |
| Г | 市町村補助金 | 市町村が実施する基金事業に対する補助 | (1,890,000 |
| - | 一時給付金等 | 委託事業の実施のために新規に雇い入れた労働者を正規社員として雇用した事業主に | (75,000 |
| , | - 19 11 11 11 TC 可 | 対する一時金等 | (73,000 |

| 事業名 | 中小企業サポートチーム運営費 |
|--------|---|
| 予算額 | 10,000千円 新規・継続の別 新規 |
| 事(人) | 1 趣 旨 厳しい経営環境下にある中小企業の経営安定等を図るため、オール京都体制の中小企業サポートチームにより企業の課題に応じたきめ細やかな支援を積極的に実施する。 2 事業内容 (1) 中小企業サポートチームの運営等 5,500千円 ① 中小企業サポートチーム オール京都体制の中小企業サポートチームを運営し、中小企業の経営課題に応じたきめ細やかな支援を実施 (編成:本庁職員、中小企業技術センター、織物・機械金属振興センター、広域振興局、産業21、京都ジョブパーク、商工会・商工会議所、中央会、専門家(技術・経営等)等により臨機に編成 ② 中小企業サポート窓口の設置京都府産業支援センター等にサポート窓口を設置することにより、中小企業の困り事の解決に向け迅速に対応(構成:京都府産業支援センター、織物・機械金属振興センター、広域振興局、京都ジョブパーク、各地域ビジネスサポートセンター、中央会 (2) 解決困難な事例に対する集中的な支援の実施 4,500千円各広域振興局単位で、地域緊急経済・雇用対策本部等との連携の下、情報共有等による課題解決力の強化を図るとともに、個々の中小企業の課題に応じた専門チームの派遣や雇用維持に関する指導・助言等を行う。 |
| 担当課·係名 | 産業労働総務課 企画・地域資源担当 課・係 電話番号 075-414-4819 |

| 事業名 | 「京都 知恵と力の博覧会」開催準備費 | | |
|--------|---|---|------------------------|
| 予 算 額 | 3,000千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| | 1 趣 旨 京都産業の持つ優れた技術・製品 食・もてなし等を多くの人々に楽し めて発信する博覧会を、京都企業等 設立し、その準備を行う。 2 事業内容 | んでいただきながら、 | 京都の底ぢからを改 |
| 事業内容 | (1) 名 称 「京都 知恵と力の博覧会 ~孝 | 管信!京都の底ぢからつ | ~」(仮称) |
| 自対方法等 | (2) 実施時期 平成21年10月~12月のうち (3) 事業内容 公開スポット 目標:500カ所 ※京都市域を中心に、各会場、 ・「第26回伝統的工芸品月間国 も一体的に実施 (4) 実施体制 ・府、市、京都商工会議所等と共 3 事業費 準備経費(実行委員会の設立等) 3,000千円(京都府・京都市 | 2~3週間程度 事業所、施設等をパビ 民会議全国大会」及び 同して、実行委員会を | リオンと位置づけ 「古典の日」の取組と |
| 担当課·係名 | 産業労働総務課 企画・地域資源担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4819 |

農林水産部商工労働観光部

| | | | 间上加制的几时 |
|----------|--|---|-----------------------------------|
| 事 業 名 | 「きょうと農商工連携応 | 援ファンド」推進事 | · :業費 |
| 予 算 額 | 2, 200, 000千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事業問対方的象等 | 1 趣 旨 「きょうと農商工連携応援ファンド 携による新たな取組を支援することで 2 事業主体 (財)京都産業21 3 事業内容 (1)ファンド総額:2,500, ◆内 訳 府: 20 中 小機 構:2,00 ・金融機関等: 30 (2)運用益 18,750千円[運用利率 ※ 平成21年度は約6ヶ月の近 (3)助成対象 ① 農林漁業者と商工業者の連携 ② ①に大学等の研究機関を加え (4)助成率 助成率 2/3以内【限度 | 農業ビジネスの育成を ののの千円 の、ののの千円 の、ののの千円 の、ののの千円 を1.5%を想定] 運用であるため半額で 携体による新たな取組 た連携体による新たな | を図る。 積算 Lに対して支援 取組に対して支援 |
| 担当課・係名 | 担い手支援課 新規就業・金融担当 担い手育成担当 産業労働総務課 企画・地域資源担当 | !・係 電話番号 | 5-414-4908 5-414-4819 |

| | | | | | 周上为 側観兀部 |
|--|------------|----|--|--------------------------|--------------|
| 事 | 業 | 名 | 中小企業金 | 融支援費 | |
| 予 | 算 | 額 | 74,000,000千円 | 新規・継続の別 | 新規・継続 |
| | | | ◆ 中小企業の経営支援対策の拡充 世界的な金融危機の深刻化に伴う景気の急速 は非常に厳しい状況にあることから、京都市と を図り、中小企業の経営安定、再生を支援する | :協調して中小企業融 | |
| | | | ◎制度融資金利の引下げ 金融情勢の動向を踏まえ、制度融資の金利を | ≥0.2~0.1%引下げ(| 平成21年4月予定) |
| 【府·市協調制度】 ◎「経済変動・雇用対策融資」(短期資金)の創設 急激な経済環境の変化に伴う一時的・緊急的な資金需要や従業員の雇用 めのつなぎ資金需要に対応する短期資金の制度を創設し、中小企業の資金 融資限度額 3,000万円 (無担保) 融資利率 年1.9% < 固定> 融資期間 運転資金 1年以内 実施期間 平成22年3月末まで | | | | | |
| ●「創業・経営承継支援融資」の創設(「創業支援融資」を改和経済産業大臣の認定を受けた中小企業を対象に、経営承継時要な資金を融資する制度を創設し、中小企業における経営承組融資限度額 2億8,000万円(うち無担保8,000 融資利率 年1.9% <固定>融資期間 10年以内 ● 「中小企業緊急資金対策融資」(平成21年1月創設)の継続実面の緊急保証制度の利用者を対象とした長期かつ低利融資を対法等 ● 「経営安定特別支援制度」の実施融資期間の長期特例制度である「原油価格高騰対策等特別支援機続実施(平成22年3月末まで) | | | 経済産業大臣の認定を受けた中小企業を対象要な資金を融資する制度を創設し、中小企業に 融資限度額 2億8,000万円(うち 融資利率 年1.9% < 固定> | えに、経営承継時の事 こおける経営承継の円 | 滑化を図る。 |
| | | | 明かつ低利融資を継続 (3 | 平成22年3月末まで) | |
| ◎「環境経営促進金利優遇制度(京都ECOレート)」の拡充 京都府中小企業応援条例に基づく計画認定又は「知恵の経営」の認証を受 関連の技術開発や新事業展開等(環境ビジネス)に取り組む中小企業に対し (△0.2%)を実施 【府単独制度】 ②「農商工連携促進融資」の創設 農商工等連携事業計画等の認定を受けた中小企業等が、計画に基づく事業 ために必要な資金を融資する制度を創設し、農商工連携事業等の取組を支援 融資限度額 所要資金の90%以内で8,000万円(組合は1億65) 融資利率 年1.9% <固定> 融資利率 年1.9% <固定> 融資利率 年1.9% < 固定> | | | | | |
| | | | | | 組を支援 |
| | | | ◆ 企業誘致の推進 ◎「雇用のための企業立地促進融資制度」の総 | 继続実施 | |
| | | | ◎「伝統と文化のものづくり産業集積等促進融 | 虫資制度」の継続実施 | |
| 担当 | 首課・ | 係名 | 経営支援課 金融担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4822 |

| 事業名 | 地域ビジネスサポート推進事業費 | | |
|---------|--|--|--|
| 予算額 | 77,499千円 新規・継続の別 継 続 | | |
| | 1 趣 旨 中小企業者等に対する創業・経営革新支援をはじめ、地域経済圏の拡大やニーズの高度・専門・多様・広域化などへの対応、地域の活性化を積極的に支援する機能を兼ね揃えた地域経済の広域拠点となる「地域ビジネスサポートセンター」の運営を支援する。 2 地域ビジネスサポートセンターの概要 | | |
| 事業内容 | 創業・経営革新支 接機能 機 商工会・商工会議 所の広域連携機能 本経営革新に関する講習会等の開催 本語である。 本語でする。 本言でを 本言でを 本言でを 本言でを | | |
| 目的对象方法等 | 能 地域活性化・地域 地域コミュニティビジネスの支援 課題解決等への支援 地域ブランドの確立支援 接機能 地域課題解決への支援 | | |
| | 名 称 設 置 場 所 丹 後 地 域ビジネスサポートセンター 京丹後市商工会 舞鶴・綾部地域ビジネスサポートセンター 舞鶴商工会議所 福 知 山 地 域ビジネスサポートセンター 福知山商工会議所 南 丹 地 域ビジネスサポートセンター 自岡商工会議所 京 都 地 域ビジネスサポートセンター 京都商工会議所 乙 訓 地 域ビジネスサポートセンター 乙訓地域広域連携拠点(長岡京市) 宇 城 久 地 域ビジネスサポートセンター 城陽商工会議所 山 城 地 域ビジネスサポートセンター 山城区域広域連携拠点(京田辺市) 相 楽 地 域ビジネスサポートセンター 相楽区域広域連携拠点(木津川市) | | |
| 担当課・係名 | 経営支援課 組合担当 課·係 電話番号 075-414-4826 | | |

| 事 業 名 | 中小企業経営承継支援事業費 | | |
|---------|---|---|---|
| 予算額 | 5,000千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事業内容的象等 | 1 趣 旨 経営者の高齢化が進み、企業数がの円滑化支援や、商店街の空き店舗を図る 2 事業内容 (1)中小企業経営承継支援事業(4,京部の会議者育成等を支援 (2)商店街の会議者育成等を支援 (2)商店街の経営支援を選承といる。 (2)商店街の経営支援の経営事業の経営事業ののでは、 (2)のでは、 (2)のでは、 (3)のでは、 (4)のでは、 (5)のでは、 (5)のでは、 (5)のでは、 (6)のでは、 (6)のでは、 (7)のでは、 (7)のでは、 (8)のでは、 (8)のでは、 (9)のでは、 (9)のでは、 (10)のでは、 | 前対策を推進し、地 000千円) ジバイザーを設置し 支援事業 (1,000千円) の経営アンド(高店店は では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では | 型域経済の活力維持 、中小企業の魅力 、大きな活性化に向けた 活性化重点支援枠 が活性化事業を重点 が対する 事業用資産等の取 |
| 担当課・係名 | 経 営 支 援 課 金 融 担 当 貿易・商業課 商 業 物 流 担 当 産業労働総務課 企画・地域資源担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4822 075-414-4839 075-414-4819 |

| 事 業 名 | 健康創出産業振興事業費 | | |
|--------------|--|------------------------|--------------|
| 予算額 | 12,070千円 | 新規・継続の別 | 継続 |
| | 1 趣 旨 大学・関連企業の集積等、京都を牽引する健康創出(ウエルネス | | |
| | 2 事業内容 | | |
| | (1)研究開発支援(コンソーシアム)事業(10,070千円) 京大・府立医大等の関係大学、府、京都市、京都産学連携推進 構で構成する「京都ウエルネス産業コンソーシアム」により、既 中小企業の健康創出産業分野への進出やウエルネスベンチャーの 成を支援 | | |
| 事業内容 目的 教 法等 | ①ウエルネスベンチャー事業化 府内で新たに場所を確保し 連携した新事業の展開を目指 シアムと共同で行う研究開発 | て研究開発を行うだ すウエルネスベンラ | |
| | ②ウエルネスベンチャー事業化推進アドバイス事業 ウエルネスベンチャーの研究開発を効果的に支援し、円滑な業化を実現するため、高度な技術・ノウハウを有する人材をコソーシアムが委嘱し、アドバイスを実施 | | |
| | (2)ウエルネス産業人材育成事業 ウエルネス分野への新たな参 営者等を対象としたセミナー等 要な幅広い情報を提供 | 入や第二創業を目指 | |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 地域産業振興担当 | i 課·係 電話番号 | 075-414-4852 |

| 事業名 | 環境産業等産学公研究開発支援事業費 | | |
|-------------|---|----------------------|----------------------------|
| 予算額 | 74,000千円 | 新規・継続の別 | 継 続 |
| | 1 趣 旨 「京都府中小企業応援条例」に基 への重点的な取組みを促進し、技 ため、地球環境問題への貢献等、 を支援し、併せて次代の京都経済 創成を図る。 | 術開発成果を実用 府の政策目的の資 | 引化して社会に普及する 産成につながる研究開発 |
| 事業内容 目的象方法等 | 2 事業内容 (1)環境産業等産学公研究開発事業補助金 (73,400千円) 中小企業が中心となった産学公連携グループ等から次の分野の提案を公募し、新技術・新製品の研究開発及び実用化を目指した実証実験等を支援 ① 環境関係技術分野等 ・対象経費の1/2以内で補助金を交付 ・上限:2年間で30,000千円/1グループ。 ※事業主体:京都産業21 ※H21新規採択2件程度+H20継続3件 | | |
| | ② ユビキタス技術分野等 ・対象経費の1/2以内で補助金を交付 ・上限: 1年間で10,000千円/グループ ※採択件数 3件程度 | | |
| | (2)中小企業若手技術者等育成支援 中小企業技術センターによる、R て、補助制度に対応するような研究 | 行内若手技術者の利 | 責極的な育成支援を通じ |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 産学公・新産業担当 | a 課·係 電話 | 番号 075-414-4849 |

| N | | | | |
|----------|---|------------|------------------------|--|
| 事業名 | 京都ITバザール推進事業費 | | | |
| 予算額 | 58,881千円 | 新規・継続の別 | 継続 | |
| | 1 趣 旨 学術・文化や産業の集積、京都ブ 集積エリアを目指す「京都 I T バザ 長産業の誘致やベンチャー企業の育 定と連携した取組みを推進する。 2 事業内容 | ール構想」の具体化 | 化を目指し、IT関連等成 | |
| 事業內容 目 対 | (1)ケータイ国際フォーラム開催事業(10,000千円) 次世代ケータイシステムの実用先進地域を目指すため、京都ユビキタスミュージアム特区の取組みの成果発表と新たなビジネスマッチングの場として、ケータイ国際フォーラムを開催し、新技術の実用化を支援 (2)「京都ユビキタスミュージアム推進機構」運営費(1,000千円) 世界最先端のITサービスの研究開発、実証実験を推進するため、産学公連携の「京都ユビキタスミュージアム推進機構」の取組により、京都ITバザール構想の実現を加速 | | | |
| | (3) ユビキタス実証実験推進補助金 (15,000千円)(再掲) 府内研究機関・大学の研究成果や企業の最新技術を生かし、放送、通信、コンテンツが融合した京都発の新しいビジネスの創出に向け、府独自の新たな支援制度を創設 (4) けいはんなベンチャーセンター運営事業 (23,681千円) 関西文化学術研究都市の研究成果や優れた研究開発環境を生かした産業活性化を促進するため、新産業創出及びベンチャー育成の拠点となるインキュベートルーム「京都府けいはんなベンチャーセンター」の運営を支援し、入居企業の成長を促進 | | | |
| | (5) 西陣 I T路地運営事業 (9, 20 西陣におけるITベンチャーの育成を 新産業育成の拠点として、インキュベ 企業の成長を促進 | と図るため、産学公連 | | |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 産学公・新産業担当 | á 課·係 電話番 | 6号 075-414-4853 | |

| 事業名 | グローバル産学公連携拠点推進事業費 | | |
|-------------------|--|-------------------|--------------|
| 予算額 | 3,000千円 | 新規・継続の別 | 新 規 |
| | 1 趣 旨 京都が有する世界トップクラスの質 国際的に優れた研究開発ポテンシャル 化までの活動を産学公が有機的に連携 界的な産学公連携拠点の形成を図る。 | ンを活かし、人材育成 | ・基礎研究から事業 |
| 事業内容 | 2 事業内容 (1)拠点整備計画策定 「産学公連携体制」「既存施策・事標」を明らかにした総合的な拠点要 | | 合的な活動計画」「目 |
| 目 的 対 象 方法等 | (2)産学公連携推進によるイノベース① 産学公連携支援組織運営② 産学公連携シンクタンク機能③ 産学公連携促進支援④ 産学公連携に関する調査研究 | 보 | 等 |
| | 3 事業実施主体 京都産学公連携機構 構成44団体:大学、研究機関、 (代表:京都府、京都市、京都商 | | 援機関、行政 |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 産学公新産業担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4853 |

| 事業名 | 中小企業研究開発等応援事業費 |
|---------------|--|
| 予算額 | 41,000千円 新規・継続の別 継 続 |
| 事 (対 方 内 的象等 | 1 趣 旨 「京都府中小企業応援条例」に基づき、知事の認定を受けた新技術の研究開発等に関する事業計画のうち、特に新規性、成長性、波及効果等が認められ、他の中小企業のモデルとなる模範的なものについて、チャレンジする府内中小企業の創造的な取組みを支援する。 2 事業内容 対象 者 府内の中小企業者で、「京都府中小企業応援条例」に基づき知事の認定を受けた者 対象事業 ・著しい新規性を有する新技術・新製品等の研究開発に関する事業・斬新で優位性があり、事業化の見込みが高いと考えられるビジネスモデルの構築に関する事業・成長性のある研究開発成果の事業家に向けた需要開拓に関する事業 補助金額 上限:10,000千円/1社 補助率 2分の1以内 |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 ものづくり担当 課・係 電話番号 075-414-4847 |

| 1 | | | |
|-----------|--|----------|--------------|
| 事業名 | 学研都市大学発べ | ンチャー支援事業 | 費 |
| 予算額 | 7,740千円 | 新規・継続の別 | 継続 |
| | 1 趣 旨 関西文化学術研究都市の持つ優かよる学研都市発の新産業を創出する 行うベンチャーを支援する。 | | |
| 事業內容的象等分別 | 2 事業内容 府内の学研都市内に新たに場所を確保し、コンソーシアムに参画する大学・公的研究機関と連携し研究開発を行うベンチャーに対し研究開発費の一部を助成する。 (制度の概要> ○助成対象:研究開発に要する経費 ○助成限度額:年間経費の1/2以内でかつ地元市町の補助額以内 ○助成 期間:事業開始から36月間 | | |
| | 3 事業実施主体 学研都市大学発ベンチャー事業化 (構成:府、地元市町、文化学術 | | 为研究機関等) |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 地域産業振興担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4852 |

文 化 環 境 部 商工労働観光部

| 事業名 | 京都映画・映像産業ルネッサンス事業費 | | |
|---------|--|--|--|
| 予 算 額 | 19,500千円 新規・継続の別 新 規・継 続 | | |
| | 1 趣 旨 京都の映画・映像産業のさらなる発展と地域の活性化を目指し、京都・太秦への映画・映像産業の集積と国内外への市場拡大を推進するためのマーケットプレイスを形成し、若手クリエイターの育成やビジネスチャンスの仕掛けづくりを図る。 | | |
| 事業内容 | 2 事業内容 (1)推進体制の構築(1,000千円) 産学公連携により映画・映像産業をはじめとするコンテンツ産業振興 のための推進体制を構築し、映画・映像産業の集積を目指す京都太秦メ ディアパーク(仮称)構想等を検討する。 (2)産学公連携による人づくり | | |
| 日 的 対 象 | 映像系3大学等と映画人材育成のための仕組みづくりを構築する。 | | |
| ↓ 方法等 丿 | (3)京都太秦シネマフェスティバル開催事業(5,000千円) 京都ものや時代ものに特化し、ゲームやアニメ、マンガなど多様なメ ディアやインターネット等との連携によりマーケットの拡大につなげる とともに、観光誘客や商店街振興を図る。 | | |
| | (4) 京都フィルムコミッション推進事業(10,000千円)(新規) 東映・松竹等と共同で、京都の映画スタジオの活用や京都を舞台とし た映画製作の誘致を図る。 | | |
| | (5) コンテンツマーケット構築事業 (1,000千円) (新規) 京都ものや時代ものの映像等のコンテンツ制作から市場開拓の仕組み をWeb上に構築する。 | | |
| | (6)映画・映像作家育成事業の推進(2,500千円) 映画・映像作家への技術指導や国際映画祭等への参加支援など、映画 関連企業などとの共同により若手育成プログラムを実施する。 | | |
| | 3 事業実施主体 京都府・東映京都撮影所・東映太秦映画村・松竹京都撮影所・京都 文化博物館 他 | | |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 産学公新産業担当 課・係 075-414-4853 文化芸術室 芸術担当 電話番号 075-414-4222 | | |

| 事 業 名 | 北部産業技術支援センター・綾部推進事業費 | | | |
|---------|--|--|---|--|
| 予算額 | 20,000千円 | 新規・継続の別 | 継続 | |
| 事 (対 方 | 20,000千円 1 趣 旨 中丹地域を中心とした北部地域整備した「北部産業技術支援センター 化や産学公連携を通じた新たな分野 | 中小企業の活性化を図ター・綾部」において、野への展開を支援する。 まる中小企業の様々な打る中小企業の様々な打る中小企業の様々な打ちる中小企業の様々な打ちまままままままままままままままままままままままままままままままままままま | るため、綾部市と共同で中小企業の技術の高度 中小企業の技術の高度 支術課題に関する相談の 等の各種機器類に関する 操作指導後、機器貸付を 「環境」などの新分野へ | |
| | センターの評価機器を実際に活用する技術研究会を実施 | | | |
| | (5)製品開発企画研究会 地域内において健康分野等の新 を実施 | 新分野の製品開発力を7 | 高めるための技術研究会 | |
| | | | | |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 地域産業振興担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4852 | |

| 事業名 | 北部産業活性化拠点・京丹後推進事業費 | | | |
|--------|--|---|---|--|
| 予算額 | 136,598千円 新規 | 見・継続の別 | 継続 | |
| 事 | 1 趣 旨 北部地域の地場ものづくり産業の一 め、ものづくり人材の育成・確保、地の3つの機能を持つ「丹後・知恵のもの3つの機能を持つ「丹後・知恵のもの3つの機能を持つ「丹後・知恵のものづくり等人材育成打北部地域の地場ものづくり産業のか、技術連携やネットワーク強化な材を集めるための各種研修等を実施ものづくり技術者の育成とその高度イ(2) 丹後・知恵のものづくりパーク運営拠点の運営・管理に要する経費に21に対して補助金を交付 (3) 人材育成事業運営費補助金(1,000人材育成会議の運営や研修広報等(財)京都産業21に対して補助金を(4)ものづくりチャレンジ支援費(5,0高度な技術を有効に活用し、地域の商品等を生み出すため、若手技術者にな商品創出へチャレンジすることを | 域の新しいでは、地域のがくりパーク」。 推進事業 (15,000・ 推進事業 (15,000・ 性達事業 (15,000・ 性達多はときません。 (11) は (12) は (12) は (13) は (14) は (14) は (15) は | ・し、中小企業の総合支援 の運営を推進する。 千円) 代の産業振興を進めるた り、丹後・北部地域に人 域の企業ニーズに即した 5,598千円) 体である(財)京都産業 いて、運営主体である 踏まえた付加価値の高い | |
| | 丹後・知恵のものづくりパーク 所 在 地 京丹後市峰山町荒山 | | | |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 地域産業振興担当 | 課·係 電話番号 | 075-414-4852 | |

| 事 業 名 | 中小企業知的資産活用推進事業費 | | |
|---------|--|--|---|
| 予算額 | 27,000千円 | 新規・継続の別 | 継 続 |
| 事 (対 方 | 1 趣 旨 知的財産権やノウハウ、人材、 芸知的資産を活かす知の資産を活かす」「知恵をまなが」 (15,000 京都恵をまなが」 (15,000 京都恵工芸学・経営大会」など (2)「知恵を武力・知恵の経営」 (4,000 知恵の経営」 (4,000 知恵の経営」 ガ評師価の経営」 ガヨ恵の経営」 ガヨ恵の経営」 ガヨ恵の経営」 がいました。 (3)「知恵の経営」 がいまる。 (3)「知恵の経営」 がいまる。 (3)「知恵の経営」 がいまる。 (3)「知恵の経営」 がいまる。 (3)「知恵をまもる」 (8,000 特許等の財産権の財産を関する。 (3)「知恵をませる」 (8,000 特許等の所通・情報に関する。 (4) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7 | 「知恵の経営」)に連り、「知恵を総合的に進り、「事業を総合的に進り、「事業を総合的に進り、「事業を経営」の一番では、「一日の一番では、「一日の一番では、「一日の一番である。」では、「一日の一番である。「一日の一番である。」では、「一日の一番である。」では、「一日の一番である。」では、「一日の一番である。」では、「一日の一番である。」では、「一日の一番では、「日本の一日の一番では、「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一日の「日本の一番では、「日本の一日の「日本の「日本の一日の「日本の「日本の「日本の一日の「日本の「日本の「日本の「日本の「日本の「日本の「日本の「日本の「日本の「日 | を接し、「知恵をまなめ、中小企業の活性 ・指導 ・指導 ・企業技術センター、 |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 ものづくり担当 経営支援課 組合担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4851 075-414-4826 |

| 事業名 | 京都エコ産業推進事業費 | | | | |
|---------------|---|---|---|--|--|
| 予算額 | 34, 400千円 | 新規・継続の別 | 継続 | | |
| 事 (対 方 的 象 等 | 1 趣 旨 中小企業の優れた技術など、京都が ードする成長産業としてエコ産業の育 拓までをトータルにサポートし、中小 る。 2 事業内容 (1)京都産業エコ推進機構の活動拍 ①新たなエコ産業創出 ・中国陝西省等の環境課題を京 解決を図るため、技術交流や・ ・中小ベンチャー企業の持つ独創 実用化・販路開拓等を支援 ・京都ならではのエコ製品を認 信、市場開拓等を支援 ②中小企業のエコ化推進 ・製造工程における原材料やエス図るための取組を、府内中小企 | 成を推進し、研究開発を企業のエコ化とエコ分野を進(6,000千円) 都企業等の技術を活かるである環境対応型の対応型の対応型の対応型の対応型の対応型の対応型の対応である環境対応型の対応があるである環境対応型の対応型の対応があるであるでは、ビジネスパート | から事業化・販路開 野への進出を促進す しビジネスによる 新技術等を発掘し、 ナー交流会等で発 | | |
| | (2)環境産業等産学公研究開発支援事業費(環境関連分野)(28,400千円) 【再掲】 中小企業が中心となった産学公連携グループ等から、産業廃棄物減量化に 寄与する提案を公募し、新技術・新製品の研究開発及び実用化を支援 ・対象経費の 1/2 以内で補助金を交付 ・上限:2年間で 30,000 千円/1 ゲループ ※ H21 新規採択 1 件+H 20 継続 1 件 ※事業主体:京都産業 21 | | | | |
| 担当課·係名 | ものづくり振興課 地域産業振興担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4842 | | |

| 事業名 | 中小企業活力向上支援事業費 | | | |
|--------------------|---|--|--|--|
| 予算額 | 110,000千円 新規・継続の別 新規規 | | | |
| | 1 趣 旨 経済不況により経営が圧迫されているものづくり中小企業の活力向上の ため、支援体制を強化し、技術力向上や販路開拓の取組を強力に支援する。 | | | |
| 事 業 内 容 目 的 象 方法等 | 2 事業内容 (1)相談・支援体制の強化 15,000千円(一部再掲) 中小企業の経営安定や技術力向上のために、京都府や京都産業21の職員や専門家等でチームを構成し、中小企業の経営や技術に関する相談に対応する。 ①経営安定支援(中小企業サポートチーム) 体 制:府、産業支援機関及び商工会・商工会議所等によるオール京都体制 | | | |
| | ②技術力向上支援(技術力向上支援チーム) 体制:中小企業技術センター、織物・機械金属振興センター、京都 産業21 | | | |
| | (2) 販路開拓支援 10,000千円 中小企業が自社の製品・技術・強みをPRする機会として展示会に出展する場合に、出展経費を補助すること等により、新たな販路開拓の取組を支援する。 | | | |
| | (3)技術支援のための機器整備 85,000千円 高精度な分析装置や高度な形状測定装置を整備し、品質向上等に向けた中小企業の技術力向上を支援する。 ○オージェ電子分光分析装置 65,000千円 ・金属、半導体部品等の品質や精度の向上を図るため、微細な領域の元素を分析 ・IC基盤等の電子部品の不具合の原因となる変色の原因分析等に使用 ○非接触三次元測定装置 20,000千円 | | | |
| | ・数センチ〜数ミリサイズの微細な部品をレーザーにより検体に傷をつけず に三次元で計測し、表面形状を解析 ・携帯バックライト用プラスチック導光板の凹凸形状測定やLED用ウェハ ーの研磨状況測定などに使用 | | | |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 ものづくり担当 産業労働総務課課・係 電話番号 075-414-4851 075-414-4819 | | | |

| 事業名 | 京都知的クラスター連携推進事業費 | | | | |
|-----------|---|---|----------------|--|--|
| 予 算 額 | 22,000千円 | 新規・継続の別 | 新 規 | | |
| 事業内容 | 1 趣 旨 文部科学省「知的クラスター創成学術研究都市が選定されたことを契により、ナノテクノロジーを基盤技に推進し、環境ナノテク部材の開発: 2 事業内容 (1) クラスター名 京都環境ナノク(2) 提 案 者 京都府、京都市 | 機として、オール京 術として環境技術開 処点化を図る。 ラスター | 都の産学公連携体制 | | |
| 目的 対象 方法等 | (3) 地 域 名 京都およびけいはんな学研地域 (4) 特 定 領 域 ナノテクノロジー、環境 (5) 研究開発テーマ ①エネルギー領域 ・半導体、フォトニック結晶などを素材とする「省電力部材」開発 ・微粒子触媒による「新燃料生産技術」開発 等 | | | | |
| | ②資源領域 ・超微細金属加工による「高機能・新機能産業部材」開発 ・触媒高性能化などによる「生活環境浄化技術」開発 ・高分子素材の複合化による「環境調和型機能性高分子材料」開発 等 ③関係府省連携枠 ・「環境センサ」開発 | | | | |
| | ④広域化事業・京都環境ナノクラスターの形 エジプト、中国、ベトナム | | | | |
| 担当課·係名 | ものづくり振興課 産学公・新産業担当 | á 課・係直通電話番 | 号 075-414-4853 | | |

| 事 業 名 | 課題対応型中小企業力向上人材確保事業費 | | | |
|--------|--|--------------|--------------|--|
| 予 算 額 | 96,000千円 | 新規・継続の別 | 新規 | |
| | 1 趣 旨 新京都ブランド産業分野における ・技術力・生産力の向上に繋がる人 題解決を図るとともに、雇用創出機 | 材確保を支援すること | | |
| 事業内容 | 2 事業内容 (1)高度人材雇用創出事業 (49,800 新京都ブランド産業分野にお め、大学等のポスドク、高い専門 やエコ化等を推進する。 | する中小企業の経営力 | | |
| 対象方法等力 | □支援対象企業 □ オンリーワン商品、新技術関 | 発等を目指す中小企業 | 43 | |
| | ②雇用対象者 ポストドクター等専門性を有 | · する若年人材等 | | |
| | ③雇用人数 10名程度 | | | |
| | ④実施主体 京都産業21 | | | |
| | (2)即戦力人材雇用創出事業(46,200千円) 新京都ブランド産業分野における中小企業の生産力向上のため、中高年 の求職者を中心に0JTによる人材育成を行うことで即戦力人材の確保を支 援する。 | | | |
| | ①支援対象企業 ・生産力向上に注力する中小企業 ・営業、財務等を強化したい府内インキュベート施設入居企業等 | | | |
| | ②雇用対象者 技術、営業、財務等の経験のある中高年人材 | | | |
| | ③雇用人数 40名程度 | | | |
| | ④実施主体 京都産業21 | | | |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 産学公・新産業担当 | 当 課·係 電話番号 | 075-414-4849 | |

| 事 業 名 | 京都ものづくりフェア開催費 | | |
|---------------|--|---------------------------|-------------|
| 予 算 額 | 5,000 千円 | 新規・継続の別 | 継続 |
| | 1 趣 旨 伝統産業から先端産業まで、京都のもすることにより、「ものづくり」の大切さにつまた、京都のものづくり関係者等がフェり、京都の中小企業等の活性化を支援す | いて、府民の関心を高 アを通じてネットワーク | |
| | 2 事業内容 | | |
| 事業内容 | (1)主 催 京都ものづくりフェア実 (京都府、京都市、京都) | | (都府技能士会等) |
| 目 的 対 象 方 法 等 | (2)内 容 ① 京都府ものづくり団体、企業等の出展 (約100団体、企業) 実 演:左官、瓦葺き、そば打ち、菓子、畳表替えなど 体 験:陶芸、組子細工、手作り豆腐、板金加工など 展 示:熟練技能者、訓練生の作品展示 即 売:菓子、寿司、花、着物、洋服、陶磁器など ステージ:式包丁、ファッションショーなど そ の 他:ものづくり企業による実演・体験コーナー 高校生・大学生による「ものづくり」発表 など | | |
| | ② 式 典 職業訓練、技能検定関係表彰 職業訓練生による優秀作文の原 | 明読、賞状交付 | |
| | (3)開催時期 平成21年11月(職業 | 能力開発促進月間) | |
| | (4)開催場所 京都府総合見本市会的 | 館(パルスプラザ) | |
| 担当課·係名 | ものづくり振興課 技能振興担当 課・係 | 電話番号 07 | 75-414-5103 |

| 事 業 名 | 離職者等再就職訓練事業費 | | |
|--------|--|--|--------------------------------------|
| 予算額 | 530,398千円 | 新規・継続の別 | 継 続 |
| | 1 趣 旨 厳しい雇用情勢の中、再就職ん により、離転職者等の再就職の促 | | 錬を実施すること |
| 事 () | 2 事業内容 (1)対象者 公共職業安定所に求職申込み (公共職業安定所長の受話 (2)実施方法 ① 離職者向け短期職業訓練事業 企業の二人で大幅に拡充 ② 主な訓練内容 ・ IT系(組入了護者の一に、受講を訓練の容・ IT系(介護分子では、11年ののでは、11年ののでは、11年ののでは、11年のでは、11 | 指示又は受講推薦が必ずに応じ、訓練メニュー (本でで、訓練メニューを表して、 (本でで、訓練メニューを表して、 (本でで、訓練メニューを表して、 (本でででである。) (本ででである。) (本ででである。) (本ででななる。) (本でである。) (本ででななる。) (本ででなる。) (本ででなる。) (本ででなる。) (本ででなる。) (本ででなる。) (| を充実するととも 級) T、機械金属等) 託して実施) |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 人材育成担当 | 課·係電話番号 | 075-414-5101 |

| 事 業 名 | 障害者自立就労支援事業費 | | | | | |
|---|--|--------------------------------------|--------------------|--------------|-----------|---|
| 予算額 | 30, 636 | 千円 | 新規•継続 | の別 | 継続 | |
| 事業内容 | 1 趣 旨 障害者の職業訓練機会や職域の拡大を図り、就職を促進するため、障害者校以外の高等技術専門校において、知的障害者等を対象に、職業訓練から就職、職場定着までのきめ細かい一体的な支援により、障害者の自立・就労支援を行う。 2 事業内容 (1)発達障害者対象訓練 (20~国委託モデル事業)コミュニケーションスキルを中心に、一般就労に必要な知識・技能の習得を目指す。 | | | | 着 | |
| 目 的 対 象 方法等 | 京都高等技術専門校 | 訓 練 科 ジョブトレーニング科 | 対象者 | 定員 10名 | 期間 1年 | |
| | (2)身体•知的障害者対象訓 | 練 | _ | | | Ī |
| | | 訓練科 | 対象者 | 定員 | 期間 | |
| | 京都高等技術専門校 |) A ビジネス科(6月コース)) A ビジネス科(1年コース) | 身体障害者 | 5名×2 5名×2 | 6月 1年 | |
| | 福知山高等技術専門校 | 販売実務科 | 知的障害者 | 10名 | 1年 | |
| 也 小 小 小 小 小 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | ※ 上記のほか、京都校のシステムの〇A事務科(5名程度)に身体 | 、障害者枠を設定 | | | | 1 |
| 担当課•係名 | ものづくり振興課 人材育 | 成担当 課・係電話番号 | 7 075 | -414· | - 5 1 0 i | 1 |

| 事業名 | 職業訓練支援事業費 |
|--------|---|
| 予算額 | 62, 224千円 新規・継続の別 継 続 |
| 事 () | 1 趣 旨 公共職業能力開発施設の訓練を受ける障害者、母子家庭の母、中国帰国者等に対して、訓練期間中の生活援護を図るため、訓練手当等を支給 2 事業内容 (1)職業訓練生援護事業 ・対 象:公共職業能力開発施設の施設内訓練を受ける母子家庭の母、中国帰国者等 ・内 容:訓練手当 (2)障害者職業訓練生援護事業 ・対 象:公共職業能力開発施設の施設内訓練を受ける障害者 ・内 容:訓練手当 (2)障害者職業訓練手送護事業 ・対 象:公共職業能力開発施設の施設内訓練を受ける障害者 ・内 容:訓練手当、入校支度金 (3)雕転職者等委託訓練事業 ・対 象:公共職業能力開発施設の施設外訓練を受ける離転職者 ・内 容:訓練手当 (4)手当の種類 ① 訓練手当 (4)手当の種類 ② 訓練手当 ・受講手当・・日額3、530円~4、310円(住所地に応じて区分) ○技能習得手当 ・受講手当・・日額500円 ・通所手当・・月額42、500円(限度額) |
| | |
| 担当課・係名 | ものづくり振興課 人材育成担当 課・係 電話番号 075-414-5101 |

| 事業名 | 高等技術専門校整備費 | | | | |
|-------------------------|---|---|-------------|--------------------------------|--------------|
| 予算額 | 175,000 | 千円 | 新規・継続の別新規・規 | | 新規 |
| | 1 趣 旨 府立高等技術専門校を再編し、地域産業のニーズに応じた人材育成と障害者 やフリーターなど就職が困難な人たちの就労支援機能の強化・充実を図るた め、施設、訓練機器の整備等を行う。 2 事業内容 | | | | |
| 事 業 内 容 | 高等技術専門校 | 強化、充実 | 内容 | 主な | 整備内容 |
| 目 的 対 象 方法等 | 京都高等技術専門校 | ・障害者を対象 訓練の充実・ものづくり系 強化 | 実に係る施設整備 | | 整備 を |
| | 福知山校高等技術 専門校 | ・障害者やフリーター 等の就職困難な人た ちを対象とした訓練 の充実 ・炭盤、フライス盤等の づくり系及び障害者訓 要する機器の購入 | | に係る施設整備 イス盤等のもの ででで言者訓練に | |
| | 陶工高等技術専門校 | ・在職者訓練の強化 ・在職者訓練に係る施設整備 (訓練スペースの拡充) | | | |
| | | | | (平成 | 22年4月再編) |
| 担当課·係名 | ものづくり振興課 | 人材育成担当 | 課·係 | 電話番号 | 075-414-5101 |

平成21年度 当初予算案主要事項説明 商工労働観光部

| | 阿二刀側铣儿叫 | | | |
|--------|--|-------------------------------------|---------------------------------|--|
| 事 業 名 | 匠の公 | 共事業費 | | |
| 予算額 | 140,200千円 | 新規・継続の別 | 新規・継続 | |
| | 1 趣 旨 京都の和装・伝統産業は、日本の財産であることから、「伝統とす き、和装・伝統産業の基盤づくり りの推進、需要基盤形成のための智 | 文化のものづくり (人材育成・技術 | 産業振興条例」に基づ 所継承、新たなものづく | |
| | 2 事業内容 〇「京の職人さん」仕事づくり推議 伝統産業の職人さんの技を生活 修復など職人さんの仕事づくりる | かした実演や歴史 | | |
| | 〇道具類等確保京都モデル構築事業 調達困難な道具類の安定した(| | 仕組みづくりを実施 | |
| | 〇道具類等ものづくり基盤対策事業 道具職人・関連工程職人の仕事 | | | |
| 事業内容 | ○「きものの似合うまち・京都」づく 和装需要拡大を図るため、和談のすばらしさを集中的にPR | | | |
| 方法等人 | 〇和装・伝統産業需要基盤形成事業 高校生のきものの着用機会づく | | 要拡大に要する経費 | |
| | ○「京の匠の技」継承支援事業(2 高度な技術を次世代に継承す の協働のものづくりを支援 | | 工」と若手の職人さん | |
| | ○伝統産業次世代人材養成事業(1 若手職人を対象とする総合的は 承などにより、伝統産業の次代を | な技術コンクール | ンの開催や伝統技術の継 成 | |
| | 〇「京の伝統・食と文化」魅力発係 伝統食品や地場産品を一堂に 展示会の開催等を通じ、「京の伝 | 言事業(10,000千 集めた展示即売会 統・食と文化」等 | 円) ☆や伝統技術を紹介する 等の普及啓発を実施 | |
| | 〇がんばる京の職人さんグループ! 京都の伝統産業の複雑で高度だ を推進する伝統産業協働バンクの | な技術を組み合わ | | |
| | ○京もの愛用推進事業(6,500千円 「京もの」の需要拡大と利用促 ある「京もの愛用券」事業を推済 | 進を図るため、親 | rたなビジネスモデルで | |
| | O伝統産業の新たなビジネスモデル カジュアルきものをテーマと 新たなビジネスモデルを構築し、 | したきもの制作や | P伝統工芸品の修理など | |
| | ○若手職人みらいづくり事業(20, 若手職人の実演等を通じて情報が、伝統産業を振興 | | :もに、技術力向上を図 | |
| 担当課・係名 | 染織・工芸課 染織担当 観 光 課 振興担当 | 課·係電話 | 番号 075-414-4856 075-414-4837 | |
| | | | | |

| 事 業 名 | 京もの愛用推進事業(再掲) | | | | | |
|------------|---|-----------------------|--|--|--|--|
| 予 算 額 | 6,500千円 | 新規・継続の別 新 規 | | | | |
| | 1 趣 旨 「京もの」の需要の拡大を図り、反めの新たなビジネスモデルである。 用券」事業を推進する。 | | | | | |
| 事業內容的象別方法等 | 2 事業概要 (1) 内 容 ・京もの愛用券を京都府物産協会で発行し、加盟各店舗で活用 ・府内各企業団体等の記念品ギフト券での使用を推進 ・愛用推進事業を推進するため、京都府物産協会の体制整備を支援 (2) 府の活用及び推進 産業振興関係表彰等で活用 (社) 京都府物産協会の協力を得て推進 | | | | | |
| | | | | | | |
| 担当課·係名 | 染織・工芸課 工芸担当 | 課・係 電話番号 075-414-4858 | | | | |

| 事 業 名 | 京もの工芸品産地等支援事業費 | | | | |
|--|--|--|-------------------------|--|--|
| 予算額 | 41,000千円 | 新規・継続の別 | 継続 | | |
| 事 # 算 # 月 方 内 的象等 容 — | 1 趣 旨 京都を代表する工芸品や和装の各産場等産地の活性化につながる取組みに対し 2 事業内容 〇 西陣産地振興対策事業 西陣地域を挙げて実施される西陣業やブランド確立のための事業等 〇 京友禅産地振興対策事業 京友禅のブランド認知度を高め、を図るための事業等 〇 丹後織物産地振興対策事業 丹後ちりめんのPRや新たな用途業等 〇 室町等繊維流通・ファッション振興 新たな販路開拓や新素材の研究開事業やブランド力を高めるための事 | 他が実施する情報の が実施する。 織製品を広く普及・ 広く普及させる事業 拡大、品質向上を図 対策事業 発、きものレンタル | 発信、PR PRする事 や品質向上 | | |
| 伝統工芸品に関する総合的なPRや普及事業等 〇「きものサミット IN 京都・西陣」開催事業 日本各地の和装産地が一堂に会して和装振興等についい、全国に発信する事業 | | | | | |
| 担当課·係名 | 染織・工芸課 染織担当 説 | 果・係 電話番号 07 | 75-414-4856 | | |

| 事 業 名 | 高校生きものチャレンジ事業費(再掲) | | | | | | |
|-----------------|--|--|----------------|------|-------|-------|-----|
| 予 算 額 | 7,300千円 | | | 新規・総 | 継続の別 | 継 | 続 |
| | 1 趣 旨 将来の日本文化の担い手である高校生に対し、教育活動を通して、 きものに親しんでもらうとともに、日本の伝統文化に対する理解を 深めるなど、将来のきものの需要拡大につなげる。 2 事業内容 〇きもの入門講座の実施 きものに関する知識・実技を学ぶ講座を実施 | | | | | | |
| 事業内容 目的 対象 方法等 | 〇高校独自のきもの教育プログラムの推進 諸外国との交流活動や海外修学旅行、クラブ活動等において、 きものを着用し、きものに慣れ親しみ、より身近なものとなるような取組みを実施 【参考】平成20年度実施状況(府立13校、私立6校) | | | | | | |
| | 実施高校きものを活用した主な取組府立京都八幡高校 茶会、校外学習京都総合文化祭での茶会、留学生との交流府立山城高校京都総合文化祭での茶会、留学生との交流府立東宇治高校海外研修、茶会 | | | | | | |
| | 府立東舞鶴高校 茶会 府立宮津高校 茶会 府立海洋高校 茶会 府立網野高校 茶会、地域の祭での茶会・ショー出演 府立名 差派直校 老人会等。のボランティア茶会、知会 | | | | | | |
| | 府立久美浜高校 老人会等へのボランティア茶会、初釜 府立北桑田高校 海外研修 府立福知山高校 文化講習、海外研修 府立莵道高校 きもの文化・所作講習 府立西乙訓高校 留学生との交流、学校公開での茶会、卒業式 アンカルルでする また | | | | | | |
| | 府立洛北高校 京都総合文化祭での茶会、卒業式での茶会 華頂女子高校 きものの所作講習 洛陽総合高校 きものの所作講習 大谷高校 茶会 同志社女子高校 バザー茶会、卒業式での茶会 ノートルダム女学院高校 文化祭での茶会 | | | | | | |
| 担当課・係名 | 京都橘高校 留 ・ ・ ・ ・ ・ 工芸課 染織 | | 流、茶会、 課・係 電 | 初釜 | 075-4 | 14-48 | 356 |

| 事 業 名 | 丹後織物ルネッサンス事業費 | | | | |
|---------------|---|---|--|--|--|
| 予算額 | 10,000千円 | 新規・継続の別 継 続 | | | |
| 事 (対 方 的 象 等 | 後織物事業者とデザイナー等との 開発を実施することにより、丹後 くりを推進する。 ○販路開拓事業 | るため、地域に蓄積した高度な技開拓の取組を実施する。 一ケットを開拓するとともに、丹コラボレーションによる新商品の織物のブランド化と売れる商品づ | | | |
| 担当課・係名 | 染織・工芸課 染織担当 | 課・係 電話番号 075-414-4856 | | | |

| 事 業 名 | 京都イタリア中小企業交流支援事業費 | | | |
|--------------|--|---|---|--|
| 予算額 | 3,000千円 | 新規・継続の別 | 継 続 | |
| 事 (対方 内 的象等 | ものづくり産業をはじめとする活性化・発展を 都のさらなる活性化・発展を 2 事業内容 (1) 京都府デザイナー・イタ 公募選定により、次代を グ等の研修を行い、次代を (2) トスカーナ州デザイナー トスカーナ州からデザー 開発等を行う。 (3) 京都・トスカーナ州のイ | した中小企業の交流 リア州に対を育 ア州に材を育成 ・中・京都招 ・中・ナー・オー・ナー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー | に基づき、京都の伝統的な京 京都のにより、京都により、京都により、京都により、京都により、マーケティーケー の で アーケー の の か の か の の か の の の の の の の の の の の | |
| 担当課·係名 | 染織・工芸課 生活産業担当 | 課·係電話者 | 番号 075-414-4864 | |

| 事 業 名 | 「京の老舗」表彰事業費 | | | | |
|--------|--|--|--|--|--|
| 予算額 | 2,000千円 新規・継続の別 新 規 | | | | |
| | 1 趣 旨 京都府内において、同一業種で100年以上にわたり堅実に家業の 理念を守り伝統の技術や商法を継承し、他の企業の模範となってきた 企業を顕彰する。 | | | | |
| | 2 対象企業 府内において同一業種で100年以上経営する老舗 | | | | |
| 事業内容 | 3 選考方法 業界団体等からの推薦を受けて京の老舗表彰審査委員会により選定 (府、学識経験者、業界団体の代表者等で委員会構成) | | | | |
| 方法等 | 4 表彰時期 開庁記念式典開催日(平成21年6月19日) | | | | |
| | 5 実 績 累計 1,688社(うち、京都市外 506社) | | | | |
| 担当課・係名 | 染織・工芸課 生活産業担当 課・係 電話番号 075-414-4864 | | | | |

| | T | | | | |
|--------------|--|---------------------|------------------------------|--|--|
| 事業名 | 感動創造ものづくり推進事業費 | | | | |
| 予算額 | 18,000千円 兼 | 所規・継続の別 | 新 規 | | |
| | 1 趣 旨 伝統産業の新たな発展を目指して 芸品月間国民会議全国大会に合わせ、「京都感動創造ものづくりフェア」。 伝統工芸の技や職人の手技を生か づくりの展開を提案する。 | 、京都市、南丹市、関 等を開催。 | 係団体と連携し、 | | |
| 事業內容 目 対 方法等 | 2 事業内容 (1)「京都感動創造ものづくりフェア」の開催 会 期 平成21年10月28日(水)~11月1日(日)〔予定〕 会 場 南丹市 内 容 ・新しい生活文化提案全国コンペ・シンポジウム、ワークショップ・新しいものづくり拠点「京都新光悦村」の紹介イベント ほか (2)京都伝統工芸品フェア | | | | |
| | 会 期 平成21年10月29日(木)~11月1日(日)〔予定〕 会 場 京都市 内 容 京都の伝統的工芸品の展示、制作実演等 | | | | |
| | (参 考) 第26回伝統的工芸品月間国民会議全国大会 会 期 平成21年10月28日(水)~11月1日(日)〔予定〕 会 場 京都市、南丹市 主 催 経済産業省、(財)伝統的工芸品産業振興協会ほか 内 容 ・記念式典 ・伝統的工芸品の展示会 ・伝統工芸士展(制作実演等) | | | | |
| | ※京都は第1回(昭和59年)、第11回(平成6年)の2回開催 | | | | |
| 担当課・係名 | 染織・工芸課 企業立地推進課 | 課·係 電話番号 | 075-414-4858 075-414-4862 | | |

| <u> </u> | | | | | | |
|-----------|--|-----------------------------------|-----|-------|-------------|-------------------|
| 事業名 | 京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金 | | | | | |
| 予算額 | 750 | ,000千円 | | 新規·継続 | の別 | 継続 |
| | 1 趣 旨 企業誘致による安定した雇用、障害者雇用の促進や地域特性を活かした産業集積をさらに進めることを目的に「雇用創出のための企業立地・育成条例(略称)」を 平成19年度に延長・改正し、税の特例措置や「雇用のための企業立地促進融資制度」 による低利融資制度と併せた本補助制度の効果的な活用により、府内のそれぞれの 地域の立地条件や地域特性に応じた戦略的な企業誘致を推進する。 2 事業内容 | | | | | |
| | 対象地域「 | 中北部・木津川右 | 岸地域 | 京都市周辺 | 学研都市地域 | 京都市 |
| 事業内容 | 対象業種 | 製造業、情報関連産業等 IT、ゲノム関連等先端 | | | / ム関連等先端産業 | |
| 目的 対象 方法等 | | 5 億円(10億円、 地元雇用者100 の場合2.3億 | 人以内 | | 億円 、8億円) | 1 億円 (2億円、4億円) |
| | 必要要件 ・用地面積 0.3ha以上 (工場の場合) ・投下固定資産額等 3億円以上(京都市は必須) 又は、地元雇用者 数 10人以上 | | | | 又は、地元雇用者 | |
| | 事業所設置促進 投下固定資産額等×10%(京都市は5%) 補助率 地元雇用促進 新規地元雇用者数×単価※(京都市は1/2) ※障害者50万円、正規雇用者40万円、その他107 | | | | 市は5%) | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 担当課・係名 | 企業立地推 | 進課 企業誘致 | 担当 | 課・係 | 電話番号 | 075-414-4848 |

| 事 業 名 | 伝統と文化のものづくり産業振興補助金 | | | |
|-------|--------------------|--|--|--|
| 予 算 額 | 200,000千円 | 新規・継続の別 | 継続 | |
| 事 () | る が まと | 文化のものづくり産業の集か、条例に基づき知事が定とで、伝統と文化のものづくり産業と規確業との融合によりませ域(丹後織物産地等) 文化のものづくり産業と規確業との融合によりませ域(丹後織物産地等) 文化のものづくり産業及び、大のもので、製造小売。 ない、デザイン業、製造小売。 ない、デザイン業、製造小売。 ない、デザイン業、製造小売。 ない、デザイン業、製造小売。 ない、デザイン業、製造小売。 ない、デザイン業、製造小売。 ない、デザインは10人以、また、一方で、大企業:15% 大企業:15% 大企業・10% 大会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社 | (計なものづくりを推進する拠点) 司関連業種等業等) 金雇用者数 補助限度額 (1) 2億3,000万円 (2 億3,000万円 (3 7,600万円 (4 0 万円 (6 0 万円 | |
| 担当課名 | 企業立地推進課 企業誘 | 致担当 課・係 電話番号 | 2 075-414-4848 | |

| 事業名 | 中心市街地商店街活性化総合支援事業費 | | | | |
|-------------------------|--|---------|--------------|--|--|
| 予算額 | 27,000千円 | 新規・継続の別 | 継 続 | | |
| | 1 趣 旨 市町村のまちづくりと一体となったまちなか商店街の活性化に向けた戦略的、モデル的な事業を支援する。 | | | | |
| | 2 事業内容(1) まちなか商店街にぎわいる地域商業ガイドラインでは地域への支援 | | | | |
| 事業内容 | ①計画策定への支援 市町村が中心となって組織した実行委員会が行う計画策定 を支援 | | | | |
| 目 的 対 象 方法等 | ②モデル事業への支援 商工団体等が計画に基づき実施する、観光集客や都市再開発 と併せた商業賑わいづくりなど、モデル性の高い事業を支援 | | | | |
| | (2) まちなか商店街再生支援事業(5,000千円) 国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画に基づく事業を 支援 | | | | |
| | (3)中心市街地商業活性化推進事業(2,000千円) 国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画に基づき中心市街 地活性化協議会の構成員が実施するコンセンサス形成、事業設計 ・システム開発、テナントミックス、広域ソフト事業を支援 | | | | |
| | (4) まちなか商店街再生特別融資 地域商業ガイドラインの中心市街地において、商店街等の活性 化のために市町村が策定した計画に位置付けられた事業(店舗等 の整備など)を行う中小企業・組合に対して低利融資を実施 | | | | |
| 担当課・係名 | 貿易・商業課 商業・物流担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4836 | | |

府 民 生 活 部 商工労働観光部

| 事業名 | 元気のある商店街づくり支援事業費 |
|--------|--|
| 予算額 | 58,800千円 新規・継続の別 新 規・継 続 |
| 事 () | 1 趣 旨 商店街・小売商業の活性化を図るため、商店街等が実施する施設整備や創意工夫あふれる集客事業を支援する。 2 事業内容 (1)商店街施設の整備と改修への支援 魅力ある商店街づくり推進事業(40,000千円) 商店街のアーケード、カラー舗装、街路灯、統一看板、ボイントカードシステム等の設置や改修等を支援 (2)オンリーワン商店街づくりの推進 ① 商店街チャレンジ支援事業(10,000千円) 地域資源等を活かした創意工夫溢れる集客イベントを支援 ② 新しい商店街づくり連携支援事業(6,000千円) 商店街が地域の諸団体や住民等と連携し広域的な商業活性化を目指して取り組む事業を支援 ③「商店街」知恵の経営支援事業(1,000千円)(再掲)[新規] モデル商店街において経営承継などの活性化に向けたけた戦略づくりを支援 (3)個店支援による商店街の活性化 ① 女性チャレンジオフィス支援事業(1,800千円)(再掲)[府民生活所所管] 起業を目指す女性、又は、起業したばかりの女性向けインキュベーション施設を設置し、女性起業家の創出促進及び地域に根ざしたチャレンジ支援による地域活性化を図る ② きょうと元気な地域づくり応援ファンドによる支援(商店街活性化重点支援枠の設置) 商店街の空き店舗等での新規事業や経営革新事業を支援 |
| 担当課・係名 | 貿易・商業課商業・物流担当 男女共同参画課課・係電話番号 の75-414-4836 075-414-4291 |

| 事業名 | 絆・賑わい商店街推進事業費 | | | |
|--------|----------------|---|--|--|
| 予算額 | 20,000千円 # | 新規・継続の別 | 新規 | |
| 事 (| 1 趣 旨 | 東 (9,000 千 と 南 市 買 支実 ミ室産 (9,000 千 と 南 市 買 支実 ミ室産 (10,000 コ 地域 | 業でする 組 験等 イ 、社 つ流。 商 携 加 健会 フい 主事 店 帯 点 康参 フリュ業 が は まる でする が な まる フレリュ業 | |
| 担当課・係名 | 貿易・商業課 商業・物流担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4836 | |

| 事業名 | 京都府北部物流産業総合振興事業費 | | | | |
|--------|----------------------------|--|--|--|--|
| 予算額 | 49,938千円 | 新規・継続の別 | 継続 | | |
| 事 | (平成20年度からの3 ・企業の国内搬送距離を | ボ・配送拠点の集積やダス大させ、京都府北部地 、大さまる。 、大きなななな。 、大きなななななななななななななななななななななななななななななななななななな | ト国貿易の伸張に 域の産業振興を を援し、航路のポート を援うである。 がでする。 ができる。 がでも。 がでも。 がでも。 がでも。 がでも。 がでも。 がでも。 がでも | | |
| 担当課・係名 | 貿易・商業課 京都舞鶴港担当 | 課・係電話番号 | 075-414-4840 | | |

| 事業名 | 京都舞鶴港貿易振興強化推進費 | | |
|--------|--|---------|--|
| 予算額 | 4,000千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事 | コンテナ航路等の誘致を教 含めた誘致活動を展開 ①集荷、コンテナ航路、名 の開催 ②大連集荷研究会の運営 現中国航路が寄港する力 を構築するための研究会を 図る。 | 推本物 か | 用地等への強化 集が と で 大連が 大連が かった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で |
| 担当課・係名 | 貿易・商業課 京都舞鶴港担当 | 課・係電 | 話番号 075-414-4840 |

| 事業名 | 上海万博出展事業費 | | | |
|--------|--|---------|------------------|--|
| 予算額 | 5,000千円 | 新規・継続の別 | 新 規 | |
| | 1 趣 旨 過去最多の7,000万人の入場者が予想される上海万博において、観 光情報を中心とした京都情報を発信することにより、中国における 京都への理解度・知名度アップを図るとともに、京都への観光誘致 に向け、関西の各自治体と連携して出展する。 | | | |
| 事業內容 | 2 事業内容 平成22年度の関西共同出展に向け、平成21年度は展示スペースの設計、展示物・配布物の製作等を行う。 | | | |
| 方法等 | | | | |
| 担当課・係名 | 貿易・商業課 京都舞鶴港担当 | 誰・係 電 | 話番号 075-414-4840 | |

| 事業名 | - 1 - 4 - 1 | | | | |
|-----------|---|--|---|--|--|
| | 「京都モデル」子育て応援中小企業推進事業費 | | | | |
| 予算額 | 3,700千円 | 新規・継続の別 | 継続 | | |
| 事 (対 方) | 1 趣 旨 急速行等を で で で で で で で で で で で で で で で で で で で | え、業の会 一 え、業のる。 一 で の中 の中 の中 の中 の中 の中 の中 の中 の中 の中 | で生み育てられ で大生み育であれ で大生み育であれ で大きな で大きな で大きな で大きな で大きな で大きな で大きな で大きな | | |
| 担当課・係名 | | 課·係 電話者 | 舒号 075-414-5097 | | |

| 事業名 | 京都観光未来塾推進事業費 | | |
|-------------------------|--|---------|--------------|
| 予算額 | 12,500千円 | 新規・継続の別 | 継 続 |
| | 1 趣 旨 京都の観光の質を高め、府域への | | |
| 事 業 内 容 目 め 象 方法等 | (1) 地域の魅力づくり 観光産業経営者、従業員等観光産業の担い手を育成するための顧客満足度 やもてなし意識を向上させる演習のほか、観光地づくりやボランティアガイ ドの研修会等を実施する。 (2) 府域への外客誘客 観光産業や地域観光の担い手を対象に、外国人への広報宣伝・PR戦略、 | | |
| | 外国人案内マップ、チラシ、ホームページ等の企画、外国人に対するもてな しのための語学・マナー講座等を実施する。 (3) 観光産業の創出 きょうと元気な地域づくり応援ファンドや各種制度融資の活用等による観 光ビジネス等の創出を支援する。 | | |
| | (4) 観光ボランティアガイドへの支き リーダー養成講座等のほか、各 化を図る。 | | ≟進し、活動の活発 |
| 担当課・係名 | 観光課 企画担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4841 |

| 事業名 | 京都・花灯路推進事業費 | | |
|-------------|-----------------------|--|--|
| | | | |
| 予 算 額 | 17,000千円 | 新規・継続の別 | 継 続 |
| 事 業 目対方 的象等 | 1 趣 旨 関散期における京都への観光誘名 | でアップし、寺院・神田 でででででででででいる。 ででででででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 でででできない。 でできない。 でできない。 でできない。 でででできない。 でででできない。 ででできない。 でででできない。 ででできない。 ででできない。 でででできない。 ででできない。 ででできない。 ででできない。 でででででででできない。 でででできない。 ででででできない。 ででででででででできない。 ででででできない。 でででででででででででででででででででででででででででででででででででで | 社における夜間拝観等 する観光イベントを、 (予定) (予定) の振興のための様々な |
| 担当課•係名 | 観光課 振興担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4837 |

| \ <u></u> | | | |
|-----------|--------------|--|--|
| 事業名 | 丹後広域観光等推進事業費 | | |
| 予算額 | 27,000千円 | 新規・継続の別 | 継続 |
| 事業目対方的象等 | 1 趣 | 光型域 進の、。事江ツム業合等 高い 事財制 実山アの 本とめ ない 事財制 ない ない 事財制 ない おいせ おいせ にしと おいせ おいせ おいせ おいせ にした おいます ない おいます おいます<th>(記) では、 大子 でいまが、 で</th> | (記) では、 大子 でいまが、 で |
| 担当課・係名 | 観光課 振興担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4841 |

| 事 業 名 | 京都府観光ブランド推進事業費 | | |
|----------|---|--|--|
| 予算額 | 8,000千円 | 新規・継続の別 | 新 規 |
| 事業目対方的象等 | 1 趣 旨 京都の強したテーマ (「会人々と協働して集中的な誘落を生かしたテーマ (「会人々と協働して集中的な誘落を生からな誘落を関して、 | まった。 | をでき、各地域・分野の一層の観光誘客を図る。 精神等、京都の奥深い魅 を紹介するパンフレッ グラム 面 画 接 で う な り 支援 |
| 担当課・係名 | 観光課 振興担当 | 課·係電話者 | 番号 075-414-4837 |

| 事業名 | 観光資源魅 | 力向上事業費 | |
|---|--|-----------------------------------|--------------|
| 予算額 | 76,900千円 | 新規・継続の別 | 新 規 |
| | 1 趣 旨 奥深い京都府の魅力をより多くの 域に集中する観光客を京都府全域に するため、魅力ある観光資源を生か 活性化を図る。 | こ拡大するとともに、 | リピーターを確保 |
| | 2 事業内容 | | |
| 事業内容 目 的 象 方法等 | (1) 主な事業内容 ①京都観光おもてなし推進事業 観光客の利便性向上のため、京 光地における観光案内・交通案内 ・交通案内・交通案内・交通案内・交通案内 ②北近畿タンゴ鉄道魅力向上対策事 丹後地域への観光誘客と地域に 化・産業等を活用し、付加価値の | 内等を実施 事業 舌性化を図るため、Kご | ΓR沿線の自然・文 |
| ③丹波・山城定期観光バス運行促進事業 丹波・山城地域における課題の一つである二次交通の問題に対応し、京都市域からのひと足のばしの観光を推進するため、着地型観光の商品造成とこれらの地域を周遊する観光バスの運行を実施 | | | |
| 10 V 30 K 4 | AH VV 클릭 TO VV | 3H 15 | 075 414 4041 |
| 担当課・係名 | 観光課 企画担当 | 課·係電話番号 | 075-414-4841 |

| 事 業 名 | 総合観光案内所整備費 | | |
|--------|--|--|---|
| 予算額 | 56,000千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事業目対方 | 1 趣 旨 内外の観光客の利便性向上のたる信等をワンストップで行う総合観念に、府市共同で設置する。 2 事業内容 (1) 設置場所 京都駅南北自由通路 0 番ホーム (2) 主な機能 ・対面話案内 ・ 電話案内 ・ 電話シェルジュ機能による発信・ 電力が | め、京都府全域の 光案内所を、京都 光案内所を、京都 と西側 国語、韓国語) に応じた観光コーン マーリストインフィ | 観光案内、観光情報発 の玄関口である京都駅 ス・スポットの提案等) |
| 担当課・係名 | 観光課 企画担当 | 課·係電話番 | 号 075-414-4841 |